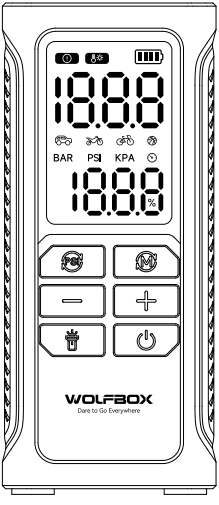
WOLFBOX




# HyperFlow19

## 取扱説明書

wolfbox.com

本書の内容は、改良のため予告なく変更されることがあります。 V1.1

# 目次


ご注意 . . . . . 2

警告 . . . . . 3

同梱品（パッケージ内容）. . . . . 4

各部の名称と機能. . . . . 5

LED 表示について . . . . . 8

使用方法. . . . . 13

よくあるご質問 (FAQ) . . . . . 14

故障かな? と思ったら . . . . . 15

カスタマーサポートセンター . . . . . 17

## ご注意

- 本製品は、タイヤ幅 235mm までのセダンおよび小型 SUV に対応しています。また、オートバイ、自転車、バスケットボール、サッカーボールなどの空気入れにもご使用いただけます。(※RV、ピックアップトラック、大型 SUV には対応しておりません。)
- 空気注入は高圧動作により、本体が高温になる場合があります。エアホースを取り外す際は、火傷を避けるため、十分に冷却させてから取り扱ってください。

**ご注意ください：**

本製品をいつでもお使いいただけるよう、**ご購入後はまずフル充電することをお勧めします。**

本製品は 1 〜 2 年間の保管が可能ですが、バッテリーの性能を維持し、寿命を延ばすために、**3 ヶ月に一度は充電を行うことを強く推奨します。**

## 警告

本製品はおもちゃではありません。お子様には絶対に使用させないでください。

また、エアホースを人や動物の口、耳、目などに絶対に差し込まないでください。

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。火中への投入や、極端な高温環境への放置はしないでください。保管の際は、-10℃ - 45℃の乾燥した場所で保管してください。

ガソリンスタンドなど、引火性・爆発性の液体やガスがある場所では、絶対に使用しないでください。

本体を硬い物にぶつけたり、落としたりしないでください。

機器の分解や、内部構造の改造は絶対に行わないでください。

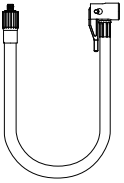
水やその他の溶剤に浸さないでください。本体は常に乾燥した状態を保ってください。

充電中は、本機を操作しないでください。

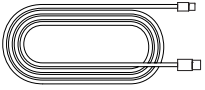
# 同梱品（パッケージ内容）



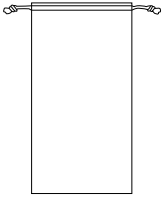
・エアーコンプレッサー本体



・米式エアホース



・USB 充電ケーブル



・収納袋




・取扱説明書



・タイヤ補修用ラバーネイル *2
（おまけ）



仏式バルブ



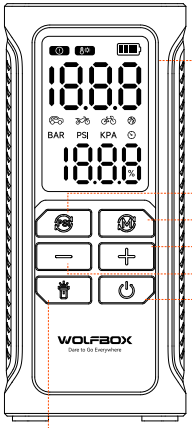
英式バルブ



ボール用ニードルアダプター

・バルブアダプター *3

# 各部の名称と機能




1 ディスプレイ

2 単位切替ボタン

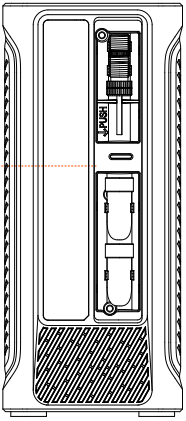
3 モード切替ボタン

4 空気圧調整「+」ボタン

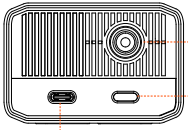
5 空気圧調整「ー」ボタン

6 電源オン / オフ

7 LED ライト切替ボタン



アクセサリ収納コンパートメント 8



9 空気排出口

10 LED ライト

11 USB-C 入力ポート

❶ **ディスプレイ**

❷ **単位切替ボタン**

- **単位選択:**「BAR」「PSI」「KPA」の 3 つの単位から選択できます。
- **単位換算:** 1 bar = 100 kPa = 14.5 psi

❸ **モード切替ボタン**

以下の 6 つのモードから選択できます :

- **自動車モード :** デフォルト: 36 psi (250 kPa) / 設定範囲: 26–50 psi (180–345 kPa)
- **オートバイモード :** デフォルト: 35 psi (240 kPa) / 設定範囲: 26–43 psi (180–295 kPa)
- **自転車モード :** デフォルト: 45 psi (310 kPa) / 設定範囲: 30–145 psi (205–1000 kPa)
- **ボールモード :** デフォルト: 8 psi (55 kPa) / 設定範囲: 4–16 psi (25–110 kPa)
- **定圧モード :** 空気圧が設定値を下回ると自動的に補充を開始します。デフォルト: 50 psi (345 kPa) / 設定範囲: 8–100 psi (55–690 kPa).
- **カスタムモード:** アイコンは表示されません。**設定した空気圧と単位は、電源を切っても保存されます。** 設定範囲: 7–150 psi (50–1035 kPa)

❹ **空気圧調整「+」ボタン**

❺ **空気圧調整「—」ボタン**

「+」 または「—」ボタンを押して目標の空気圧を調整します。長押しすると、数値を素早く変更できます。

❻ **電源オン / オフ**

- **2 秒間長押し:** 電源のオン / オフを切り替えます。
- **短押し:** 空気注入を開始します。

自動電源オフの条件:

- **無操作状態:** コマンド入力や操作がないまま 3 分が経過した場合。
- **充電完了後:** フル充電に達した後、3 分間操作がない場合。
- **低圧保護:** 3 psi 未満の状態での連続注入が 5 分間続いた場合。

### ❼ LED ライト切替ボタン

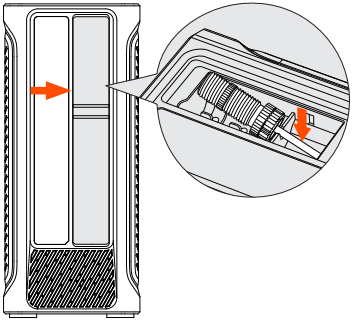
電源が入っている状態でボタンを押すと、以下の順に切り替わります:
常時点灯 > 点滅 > SOS 信号 > 消灯。

**※ 注:** 30 分間操作がない場合、ライトは自動的に消灯します。

### ❽ アクセサリ収納コンパートメント

仏式バルブ、英式バブル、ボール用ニードル、タイヤ補修用ラバーネイルを収納できます。付属のラバーネイル、または同等サイズのものを収納可能です。

**取り出し方:** ボール用ニードルの端を押すと先端が浮き上がり、仏式バルブアダプターやニードルを簡単に取り出すことができます。

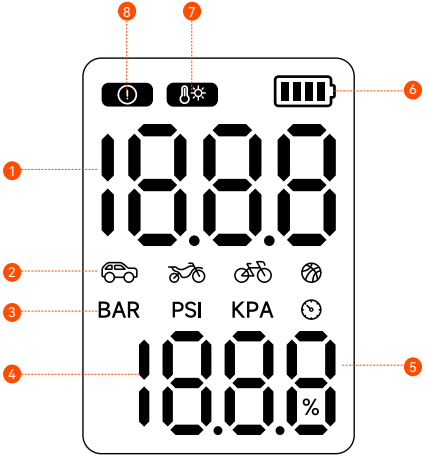


### ❾ 空気排出口

### ❿ LED ライト

### ⓫ USB-C 入力ポート

# LED 表示について




1 リアルタイム空気圧

2 プリセットモード

3 空気圧単位

4 目標設定空気圧

5 バッテリー残量（%）

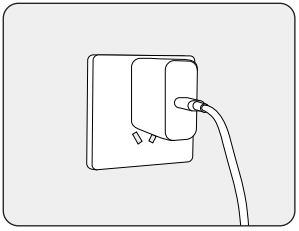
6 バッテリーインジケーター

7 過熱保護アラート

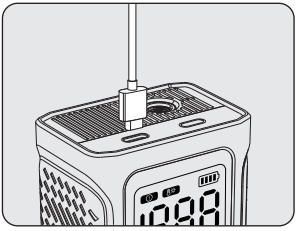
8 システム警告

# 使用方法 1：本体の充電方法

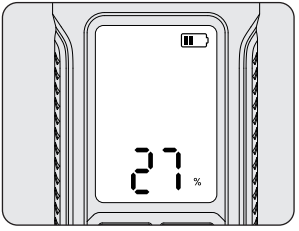
1. 認証済みの 5.0 V USB 充電器をコンセントに差し込みます。



2. 充電器のプラグを本体の USB-C 入力ポートに差し込みます。



3. 充電中はバッテリーインジケーターが点滅し、現在の充電残量がパーセント（%）で表示されます。
フル充電になると、バッテリーインジケーターが点灯したままになり、100% と表示されます。



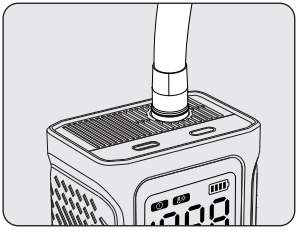

**ご注意：**

AC アダプターはパッケージに含まれていません。

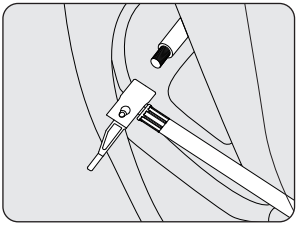
充電しながらの空気注入は推奨されません。 バッテリーを損傷する恐れがあります。

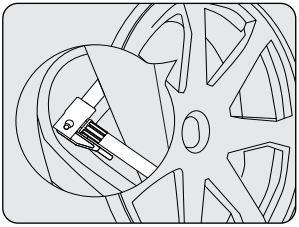
## 使用方法 2: タイヤへの空気注入方法

1. エアホースの端（ネジ切りがある方）を本体に接続します。



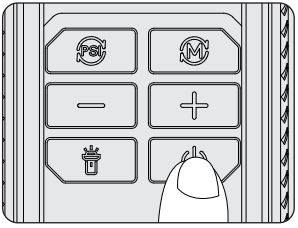
2. エアホースをタイヤのバルブに接続し、ノズルをしっかりと押し込みます。

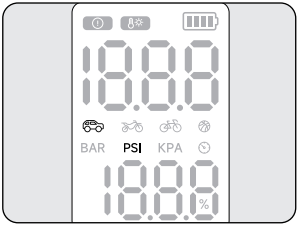




**3.** 電源ボタン を 2 秒間長押しして本体の電源を入れます。

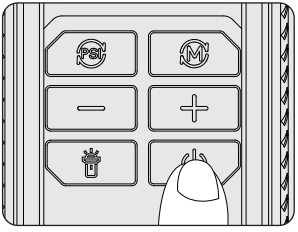
**4.** モードボタン でモードを選択し、単位切替ボタン でご希望の単位を選択します。

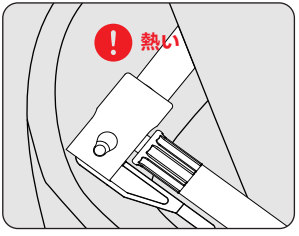





**5.** 電源ボタン を短押しして、空気注入を開始します。設定した空気圧に達すると、自動的に停止します。また、注入中に電源ボタン を押せば、いつでも手動で停止できます。

**6.** 空気注入後のエアホースは非常に高温になる場合があります。 火傷などの怪我を防ぐため、バルブから取り外す際は手袋を使用するなど、取り扱いに十分ご注意ください。



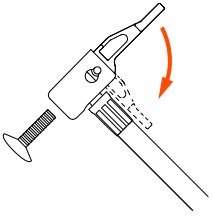


# 使用方法 3: バルブへの接続方法

## ・米式バルブ

自動車、オートバイ、電動自転車、およびほとんどのマウンテンバイクのタイヤには、米式バルブ（シュレッダーバルブ）が採用されています。

本製品のエアホースは米式バルブに直接接続できるため、アダプターを使用せずにそのまま空気を入れることができます。

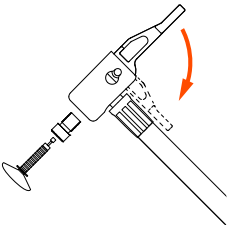


## ・仏式バルブ

仏式バルブを採用しているロードバイクや一部のマウンテンバイクでは、付属の仏式バルブアダプターを使用します。

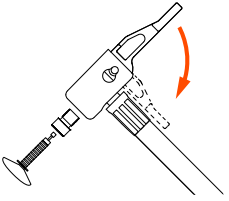
**手順：**

1. バルブの先端にあるロックナットを緩め、一番上まで移動させます。
2. 仏式バルブアダプターをバルブにねじ込んで固定します。
3. 本体の米式エアホースコネクタをアダプターに接続し、空気注入を開始します。
4. 注入完了後、アダプターを取り外し、バルブのロックナットを締めて固定します。



## ・英式バルブ

一部のシティサイクル（ママチャリなど） には英式バルブが使用されており、その場合は付属の英式バルブアダプターを使用します。



**注意事項：**

本製品は、英式バルブの構造上の特性により、リアルタイムの空気圧を正確に検知することができません。 これはバルブ自体の仕様によるもので、製品の不具合ではありません。空気を入れる際は常に手動で状況を確認し、タイヤが十分に膨らんだらすぐに停止させてください。 入れすぎによる破裂（バースト）には十分ご注意ください。

# 製品仕様

| | | | |
|---|---|---|---|
| モデル名 | HyperFlow19 | バッテリー容量 | 19.24Wh/7.4V<br>2600mAh |
| USB-C 入力 | 5V ⎓ 2A | 充電時間 | 約 3 時間 |
| 動作温度範囲 | 充電時: 0℃~45℃<br>注入時: -10℃~65℃ | | |
| 保管温度範囲 | -10℃~45℃<br>(14° F~113° F) | センサー精度 | ±1.5psi（10kpa） |
| 動作騒音 | 80dB 未満 | 製品サイズ | 156 x 68 x 45mm |

# よくあるご質問 (FAQ)

- **空気の注入にはどのくらい時間がかかりますか? また、タイヤ何本分に使用できますか?**

フル充電の状態で行われた試験環境下（ラボテスト）では、以下の通りです。

195/65R15 サイズのタイヤ（ゼロからの注入）： 0 PSI から 36 PSI まで 8 分以内で注入可能です。

195/65R15 サイズのタイヤ（継ぎ足し）： 29 PSI (200KPA) から 36 PSI (250KPA) への補充であれば、約 8 本分の注入が可能です。

**【ご注意】**

実際の性能は、周囲の温度、タイヤの負荷、空気圧の状態、バルブの密閉性、バッテリー残量、およびバッテリーの経年劣化などの要因により異なる場合があります。

- **タイヤ補修用ラバーネイル（ゴム釘）の使用方法は?**

パンクが発生した際、空気を注入する前に修理を試みることができます。

手順：パンク穴の大きさに合わせて、適切なサイズのラバーネイルを選びます。ドライバーを使用して、ラバーネイルをパンク箇所に直接ねじ込んでください。

**【ご注意】**

チューブレスタイヤ専用です。

トレッド（接地面）のみに使用してください。サイドウォールのパンクには絶対に使用しないでください。

このラバーネイルは応急処置専用です。
- 最高速度：80 km/h (50 mph) 以下
- 走行距離：100 km (60 miles) 以内

使用後は速やかに専門のタイヤショップへ行き、修理やタイヤ交換を行ってください。

- **風船や浮き輪にも空気を入れることができますか?**

  本製品は高圧用（車両タイヤ、バスケットボールなど）専用です。

  風船や浮き輪などの低圧製品には、自動停止機能が働きません。破裂を防ぐため、必ず手動で状況を監視しながら慎重に使用してください。

## 故障かな? と思ったら

| 問題 | 対策 |
| --- | --- |
| 空気注入が遅い | • バッテリーが十分に充電されているか確認してください。<br>• エアホースから空気が漏れていないか確認してください。<br>• ノズルとホースの接続部が完全に締められているか確認してください。<br>• 充気する対象物（タイヤなど）にパンクや穴がないか確認してください。 |
| 注入中に気圧が「0」と表示される | 風船などの低圧アイテムへの注入を避けてください。これらのアイテムの気圧は、センサーの検知範囲を下回っています。 |
| 注入中と待機中でバッテリー残量表示が異なる | バッテリー残量は待機状態の数値を基準にしてください。注入中に表示が下がるのは電圧降下による正常な現象であり、故障ではありません。 |
| 空気が入らない / 気圧を検知できない | • 適切なノズルアダプターが使用されているか確認してください。<br>• 英式バルブ： 構造上、気圧を検知（表示）することができません。 これはバルブ自体の仕様によるものです。<br>• 米式バルブ： バルブコアが清潔で、ゴミなどが詰まっていないか確認してください。<br>• 仏式バルブ： バルブのロックナットが一番上まで緩められているか確認してください。<br>• 現在の気圧が設定値（プリセット値）を超えていないか確認してください。 |

| 問題 | 対策 |
| --- | --- |
| エラーコード: E1 | モーターが動かなくなっているか､負荷が大きすぎます。一度電源を切り、再起動して復旧させてください。 |
| エラーコード:　E2 | モーター内部でショートが発生している可能性があります。使用を中止し、カスタマーサポートまでご連絡ください。 |
| エラーコード: E3 | 圧力が異常に高くなっています。エアホースに詰まりがないか確認し、再起動して復旧させてください。 |
| エラーコード: E4 | センサーの故障､または損傷している可能性があります。カスタマーサポートまでご連絡ください。 |
| エラーコード: E7 | 充電時は 0° C 未満、空気注入時は -10° C 未満 で作動します。温度が動作範囲内に戻ると、警告は自動的に解除されます。 |
| 高温警告 | 充電時 >45° C または 空気注入時 >65° C で作動します。温度が動作範囲内に戻ると、警告は自動的に解除されます。 |

# カスタマーサポートセンター

機能またはインストールに問題がある場合は、お気軽にご連絡ください。

LINE

**LINE でかんたん安心サポート：**

QR コードを読み取り、公式 LINE を友だち追加してください。商品の設定方法・取り付け・ご使用中のお困りごとを、日本語でサポートいたします。**ご登録いただいたお客様には、保証期間を 6 ヶ月延長いたします。**

電話：+1 833 588 4759
**日本語対応・通話料無料**
受付時間：日本時間 11:00 〜 18:00

**詳細はこちら：**

support-jp@wolfbox.com
www.wolfbox.com
https://wolfbox.com/contact-us

WOLFBOX

カスタマーサポート窓口お問い合わせはこちら

Email: support-jp@wolfbox.com
Phone: +1 833 588 4759
Line: @784btdfj

www.wolfbox.com